



第43期 経営方針発表

令和2年8月30日(日)

豊橋サイエンスコアにて



第43期経営方針

最も取り組まなければならないのは、事故撲滅です。指差呼称を行ってれば防げた事故がたくさんあります。事故を起こすことのないよう指差呼称を徹底しましょう。また、前期ではコロナ禍によりミーティング等が実施できず、新人ドライバーの教育が十分に行えませんでした。これは社長としての反省点です。9月からはミーティングが再開します。コロナ対策をしっかりと行い、情報共有にはWEBの使用も考慮し、新人ドライバーへのフォローも取り組んでいきます。そして、コロナウイルスワクチンが開発された際には全社員の皆様へ補助という形ではありますが実施させていただきます。また、インフルエンザワクチン接種を強く推奨させていただきます。扶養家族様には補助を検討しています。様々な困難が迫りくる中ですが、しっかりと会社が成長していく方向を見据え、対応していきます。必ず会社を守ります。皆様と共に乗り切ってください。代表取締役 辻 直樹

優良社員表彰 第42期 年間無事故グループ表彰



運行 2G

- S. Yさん O. Yさん
- H. Yさん Y. Mさん
- N. Mさん S. Yさん
- M. Tさん

浜松 3G

- T. Yさん Y. Mさん
- N. Tさん I. Yさん
- A. Hさん

運行 2G を代表してお礼申し上げます。運行 2G のメンバー7名全員で年間無事故グループ表彰を頂きました。メンバー全員にとっても感謝しています。本当にありがとうございました。

運行 2G リーダー S. Yさん

今期のスタートから年間無事故を狙って毎日取り組んできました。常に一人一人が意識して頑張った結果だと思います。運も良かったと思いますが、運も実力のうちであると感じます。ありがとうございました。

浜松 3G リーダー T. Yさん

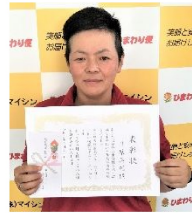
車輻による無事故継続期間の表彰者 10年2名・5年6名

10年間無事故継続者



豊川 M. Kさん

10年継続出来たことに驚きました。普段から漫然としないよう適度な緊張感を持って安全運転を心掛けています。自動車は便利ですが凶器にもなるため、自分勝手にならず一歩引くことが大事です。これからも事故をしないよう気を付けていきます。



浜松東 K. Mさん

このような表彰を頂き、本当にありがとうございます。普段から「かもしれない」運転で先の先まで予測して安全運転を心掛けています。トラックドライバーは、事故を起こせば自らの命を失う、または人の命を奪う可能性がある仕事だということを常に意識してハンドルを握る事が大切です。1つの通過点としてさらに継続できるよう頑張ります。

5年間無事故継続者



本社 S. Fさん

表彰を頂いて無事故5年達成を知り驚きました。常に冷静に慌てず、迷った時は人に頼ることと目視を必ずしています。これからも継続し運転を楽しみながら仕事をしたいです。



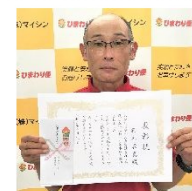
この5年間毎日運が良かった、偶然だと言いつつも日々気を付けて運転したことが今回の無事故継続に繋がったと感じます。ありがとうございました。

豊川 N. Mさん

5年間車に乗るときは当たり前のこととは当たり前をやることを意識して事故を起こさないように心掛けて参りました。表彰して頂きありがとうございます。

浜松東 T. Yさん

5年間毎日初心に帰って「怖いな」と思いながら安全運転を意識してきたので、無事故を継続出来たと思っています。これからも安全運転で頑張ります。 本社 Y. Mさん



浜松東 S. Nさん

表彰を頂き大変驚きました。

過去に一旦停止

無視の車に大切な車をぶつけられた経験があり、それ以来常に警戒しながら運転しています。平常心と危険予測を常に意識し、これまでと変わらず事故の無いよう仕事に取り組みます。



本社 S. Mさん

表彰して頂きありがとうございます。歩行者や自転車、スピードに注意し、左右や周囲の確認をしっかり行っていました。これからも安全運転を心掛け、デジタコ100点を目指します。

年間デジタコ 100 点表彰



ずっとデジタコ 100 点目指していましたが、なかなか取れませんでした。今回表彰して頂き大変嬉しく思います。急加速で減点されないよう、ふんわりアクセルに努めて皆さんもデジタコ 100 点が達成できるよう頑張ってください。

豊川 K. E さん



人生に於いて数少ない機会を与えて頂きありがとうございます。日頃自分が一番危険にならない選択肢を選び、考えながら運転していました。2 年連続達成できたので、3 年目も達成できるように頑張ります。

豊川 K. T さん

グジョブカイゼン賞



このような賞を頂き大変驚きました。約 3 年指差呼称を継続しています。助手席側から左周りで一周しながら指差呼称をし、荷崩れ等の確認を徹底しました。不安な時は運転中でもどこかで停車し、もう一度指差呼称を心掛けています。今後も継続し事故の無いように取り組みます。

本社 S. Y さん

表彰理由：安全に対する意識を高めるため指差呼称を率先して行っておりました。他のドライバーの模範となり活躍されることを期待し選ばれました。



浜松東営業所を見てまだまだ改善できる部分があると思います、まずは事務所周辺の片付け等から取り組みました。取り組んだ事は皆さんに協力して頂いて出来た事ばかりです。表彰して頂きありがとうございます。

浜松東営業所 課長 中野俊一郎

表彰理由：浜松東営業所赴任後、本社で経験した行動力により営業所内の改善に努め働きやすい現場環境を提供していただいたため選ばれました。

社長賞



このような栄誉は縁の無いものと思っております。事務所内カウンターから開始し、釘やビスを使わず「使い易さ・見やすさ・保管のしやすさ・ローコスト」を意識し、見た目と安全性に気を付けました。丁寧に扱って頂き、破損等があれば連絡して下さい。

豊川 K. H さん

自作の長靴の棚とヘルメット掛け

表彰理由：開所して間もない豊川営業所にて、掲示板の作成や点呼場の整備など積極的に環境改善に貢献されたため選ばれました。



表彰して頂きありがとうございます。元々花が好きなのですが、今回のひまわりの時期が終わったら、次は別の花を植えたいと思います。

本社 K. M さん

表彰理由：自ら率先して本社の玄関花壇に「ひまわり」の種をまき、殺風景だった玄関先を心休まる空間に変えていただき、感謝の意を表し選ばれました。

辞令交付

(新任)

一般部 課長 清田伸明



ドライバーさんへの受け応え次第で印象が変わってくると配車を行いながら感じています。これからも課長として自分の言葉の重みを考えながら頑張ります。

株式会社プロデキューブ 高柳社長 講演



講演中の高柳社長

第 43 期経営方針発表会第 2 部「決起大会」に於いて、株式会社プロデキューブ代表取締役高柳勝二社長による講演が行われました。代表して管理部の稲橋係長よりコメントをいただいておりますので掲載いたします。

今回は「貨物の正しい積載方法～1秒でできる指差呼称確認で事故ゼロを目指して～」と題しまして1時間の講演を聴かせていただきました。中でも一番大切な内容は、「指差呼称の重要性」という事でした。指差呼称の始まりは今のジェイアールが昔の日本国有鉄道時代に列車による事故が大変多く、どうしたら事故が減らせるか？と考えて始まった、事故防止策です。

【①目で見て ②腕を伸ばして指で指して ③口を開き声に出して「〇〇、ヨシ」 ④耳で自分の声を聴く】

という一連の確認動作を注意を払うべき対象に行う事により、ミスや労働災害の発生率を格段に下げることができると証明されています。また、効果は事故件数が6分の1にまで下がることが実証されています。今では鉄道関係の会社はもちろん、工場や運送会社でも取り組んでいるところもあります。私も新人研修を行う中で指差呼称のDVDを見てもらい、話をしていますので記憶に残っている方もいると思います。

事故を起こしてしまうと、関わった人すべてが不幸になります。また、事故を起こそうとして起こしている人はいないと思いますが、確認漏れによる事故が絶えません。皆さんが幸せになるように、確認漏れをなくすように、指差呼称を実践しましょう。「恥ずかしい」と思う人はたくさんいると思いますが、指差呼称を行っている姿を見ている周りの人は、とても「カッコいい」と皆さんは見えています。自分の為、仲間の為、家族の為に「指差呼称で事故撲滅」を皆で達成しましょう。

管理部 係長 稲橋宗一

決起大会 ～第43期リーダー長～

第40期から42期までリーダー長を務められたM.Sさんが第43期も続投し努められることに決まりました。第42期では今年に入ってからコロナ禍によりミーティングやリーダー会が実施できず、必ず行おうと決められた事項が途中になってしまったことや、リーダーからの提案事項なども実行できなかった状況が続きました。やり残したことを第43期に全員で取り組みたいと本人からの申し出もあり決定に終わりました。

第43期もリーダー長という形でお声掛け頂いたことに感謝いたします。第42期は半年間ではありますが、サブリーダー長と共にいろいろな事に取り組んで参りました。合同開催であったり、各拠点でリーダー会を実施したり、豊川や浜松へ赴き親交を深めて参りましたが後半になかなか出来ないまま終了いたしました。リーダー長の件でお話を頂いた時、「出来ない」ばかりではなく「出来る」と思って今期も皆さんと共にやっていきたいという思いがあったので今回もやらせていただくことになりました。



第43期
リーダー長
M.S

これからも皆さんと共に取り組んでいくなかで、会議の方法など状況が変わってくると思いますが、様々な困難もあるかと思いますが、色々な意味で初めて行うリーダー会だと思って挑戦していきます。また、活力朝礼や挨拶、返事、後始末など出来ていない状態になっているかと思っております。そういった部分を一つ一つ克服しながら私たちリーダー、サブリーダーが全員で取り組みつつ、さらに新しく出てきました指差呼称もありますので、「出来ない」ではなく「出来る」と意識してまずは私たちから積極的に取り組んでまいりましょう。ご協力よろしくお願い致します。

サブリーダー長・グループ目標発表

第43期のリーダー・サブリーダーが集まり、今期の目標を定め団結するために第2部では決起大会が行われました。サブリーダー長の発表があり、本社・豊川・浜松東から各1名ずつ選ばれました。その後、第2部始めに行われた株式会社プロデューブ代表取締役高柳社長の講演を踏まえ、グループで話し合い目標を決定し発表を行いました。



第43期サブリーダー長に任命された3名

この度サブリーダー長をやらせていただくことになりました。リーダーの皆様と協力し、共にリーダー長を支えていけるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

本社 サブリーダー長 N.K

引き続きサブリーダー長をやらせていただくことになりました。事故撲滅を目指し、リーダー長と共に頑張っていきます。よろしくお願ひ致します。

豊川 サブリーダー長 N.M

突然このお話を頂いた時は私で務まるだろうかと不安になりましたが、皆さんの力添えを頂きながら頑張っていきますのでどうぞよろしくお願い致します。

浜松東 サブリーダー長 S.H



話し合い・グループ目標発表の様子

グループ	目標	グループ	目標
運行1G	危険を探せ! 指差呼称 危険を潰せ!	定期2G	◎武蔵精密株式会社様の信頼回復 指差呼称の徹底!!!リフト作業時の基本徹底!!
運行2G	まあいいか…。じゃなく指と声でこれでヨシ!		
運行3G	確認する場所を探す	倉庫G	確認は指差呼称で行う リフト作業時・荷姿・周辺
運行4G	納品先 危険箇所等の情報共有をする	豊川1G	リフト操作時指差呼称で周囲の安全確認
運行5G	見せる安全 みんなで極める指差呼称	豊川2G	「止まる」「見る」「行動する」
運行6G	皆で守るマイシムルール 指差呼称を徹底して車輛荷物事故ナシ!	豊川3G	運転中首振り人形になって指差呼称で安全確認 そして事故ゼロ
運行7G	安全を第一優先とする指差呼称での確認	豊川4G	確認の徹底「指差呼称」「二度確認」
運行8G	アブナイはないか? マチガイはないか? オモイコミはないか? 全ての確認を行い事故をゼロにする!!	豊川5G	構内事故ゼロ 構内での指差呼称徹底
		浜松1G	慌てずに大きな声で指差呼称
運行9G	基本作業の徹底 安全確認よし!ヨシ!よし!	浜松2G	危険箇所は指差呼称で必ず確認する
定期1G	指差呼称やってみるやらせてみせる全員で習慣化	浜松3G	基本作業に慢心せずゆとりをもって行動する
		浜松4G	荷扱い 音を立てずに 指差呼称!

牟呂八幡宮 御祈祷



9月より新しい期が始まりました。9月7日(月)に牟呂八幡宮様にて従業員全員が名前を記入した緑十字の旗をご祈祷していただきました。第43期の安全・無事故を祈願し、社員の皆様が事故から守られるようお願いが込められた旗は各事務所に掲げられます。旗を通して事故を絶対に起こさないと強い意識を保ち、運行业務に努めて頂くようお願い致します。43期の無事故を目指してまいりましょう。



環境整備 実施

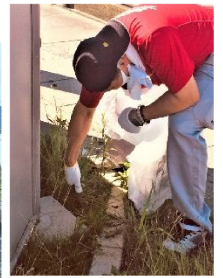


本社

8月12日(水)に本社、豊川営業所、浜松東営業所にて環境整備を実施致しました。一堂に会するのは1月に行われた新年会以来となります。陽射しが強く気温も上昇する中、各グループに分かれて道路付近のごみ拾いや倉庫内の草取り、事務所内の清掃等を行いました。日頃使用させていただいている公共道路や駐車場、事務所への感謝を忘れずこれからも大切に使用していきます。



浜松東営業所



豊川営業所

祝 ご結婚おめでとらうございます 祝

この度、N.KさんとYさんをご結婚されました。N.Kさんにご結婚や将来産まれてくるお子様に関してお気持ちをお聞きしましたので掲載いたします。

今はまだ同居できていないため、あまり実感が湧きませんが、いつまでも変わらず仲の良い夫婦になりたいです。彼女は少々おぼか(笑)なところがあり、会話が噛み合わないことが多々ありますがそういった部分が愛らしいと感じます。

子どもに関しては、生まれてくるのがとても楽しみかつ待ち遠しいです。どちらかと言うと男の子が生まれてきてくれたら嬉しいです。私自身が兄弟ととても仲が良いこともあり、子どもとも仲の良い友達のような関係でいたいと考えています。彼女からは女の子が良いと言われましたが、女の子だと成長していくなかでどのように接していけばいいのかわからないなどの不安があり、なかなか想像が出来ません。もし男の子だった場合には「アーサー」と名付け、さらにサッカーや野球などのスポーツをやらせてあげることもいいかな、など想像を膨らませています。

これからも一生懸命働いて、新しい家庭を支えていけるように精一杯頑張ります。



大変申し訳ございませんが「突撃！マイシン社員インタビュー」のコーナーは来月号に延期致します。